

課 真実を探す傷ついた人々

日々は真実を探してさまよっています。だれでも真実な対話をしたいと思っているのですが、対話の突破口を見つけることができなくて、渴きを感じています。また、真実な自分自身を発見できなくて、さまよっています。知識と富と名誉、物質でも解決できないのが真実に対する飢え渴きです。

1課 私はだれでしょうか

この地には、疲れている政治家、極限状況にある経済人、未来が不安な退職者、一時は成功したのですが、今はどこへ行くかもわからずさまよっている人が多くいます。そして、その中には、すでに失敗を経験した人もいます。「私は今まで何をしながら生きてきて、今、何なにをしているの？」私はだれなのか」人生の追い詰められた路地で、虚しい心を押さえ込みながら、だれもが一回このような質問を投げるようになります。

課 なぜこのような問題が生じたのでしょうか

「も見えない暗やみの中に光を照らせば、数多くのホコリが見えます。当然のことのように見えるでしょうが、人間が知らない存在のゆえに、真実は覆い隠されていて苦しみが続いている。

課 神様はだれでしょうか

神様はおられるのですか。こういう質問をする人が多いです。とうてい神様が信じられないというをする人もいます。はたして、神様はだれなのでしょうか。目に見えることも、感じられることないのですが、たしかに生きておられて、宇宙と万物を統治しておられるその方は、はたして、れなのでしょうか。

課 イエス・キリストはだれでしょうか

世界で最も大きい影響をおよぼしたイエス・キリスト、その方はだれでしょうか。暗やみの権威を打碎かれた、その方はだれでしょうか。歴史の主人公であるキリスト、その方はだれでしょうか。

課 聖霊様はだれでしょうか

神様は、私たちを救うことを決意されました。イエス・キリストを送って、そのことを成し遂げられて、神の子どもの心の中に住んでおられ、聖霊で永遠にともにおられると約束されました。

課 信徒が受けた祝福はどの程度なのでしょうか

われた神の子どもは大きい祝福を受けました。祝福を受ける方向をよく分からなければなりません。

課 必ずなくさなければならない私の過去と傷

過去の傷は、私たちが靈的に成長することをさえぎる、暗やみの勢力が入ってくる通路です。過去傷は、必ずその根を知っていやさなければなりません。ただ、神様のみことばと聖霊の力を通しやすることができます。

課 生活の問題

私がくださった祝福を生活の中で祈って味わいましょう。
私が生活の問題の中で答えることを願っておられます。

1課 祈りはどのようにするべきでしょうか

そのためには、何よりも福音を生活の中に適用しなければなりません。福音が適用されれば、基礎メッセージを整理しなければなりません。福音が整理、理解できて適用された後に、神様のみことばを静かに默想するのが良いでしょう。このとき、祈りの答えと平安の答えがくるでしょう。



2 養育

1 基礎

- ① 福音の手紙
- ② 新しいいのち新しい生活
- ③ 新しい家族に向けた神様の計画
- ④ 一般信徒が読む伝道訓練教材
- ⑤ 救済論

- ① E.B.S.個人養育
- ② 正しいクリスチヤンの生活
- ③ 祈りの答え、
どのように受けるのでしょうか
- ④ 伝道訓練1
- ⑤ 使徒の働き
- ⑥ 出エジプト記講解1
- ⑦ 契約の礼拝(レビ記)



3 訓練

- ① 福音の手紙
- ② 使徒の働き
- ③ E.B.S.基礎訓練
- ④ 伝道訓練2-1
- ⑤ エペソ人への手紙
- ⑥ 伝道学(キャンプ時代)

5 派遣

- ① 派遣伝道、委託伝道
- ② 伝道訓練2-2
- ③ 重職者訓練

4 使命

- ① 使者ガイド
- ② 地域福音化のための
タラッパン伝道戦略
- ③ 出エジプト記講解2
- ④ 専門教会訓練

新しい家族に向けた神様の計画

科学と文明が高度に発達したことにより、肉の生活はこの上なく便利になっています。しかし、いくら科学、文明が発達しても世界のあらゆるところで起こる飢饉や地震、洪水などの自然災害は減少していません。戦争と飢餓、病気で死に行く人は年々増えています。靈的無知と荒廃により、精神疾患と麻薬、アルコールなどに中毒になった患者が増え、生活の意味が見つからない人は、自殺を選択しています。そのほかにも離婚の増加により家庭が破壊されるなど、人々のさまよいと堕落が増えている実情です。

この時、人生の問題に対して正しい答えを与え、さまざま人々に正しい道を提示することができれば、多くの人が新しい命を探して、さらに豊かな生活を営むことができるのです。急務な問題は、正しい道が見つからず、教会を訪ねてくる靈的に飢え渴いた新しい家族を生かすことです。人生の真の真理を広め、真の平安を与えることです。

新しい家族には、本教材を使用して、教会と信仰に根付き、信仰生活に役立つようになれば幸いです。教会に導かれた新しい家族は、一人ももれなく伝道弟子として養育されるために備えられ、本教材を参考資料として活用し、多くの伝道の実が結ばれることお祈りします。

柳光洙 牧師

柳光洙 著

総神大学校神学院卒業、インマヌエル教会担任牧師。

著書には<いのちのない宗教生活から逃れよう><私の人生最高の贈り物><福音の手紙><キリスト者の確信><信仰の土台10><幸せなプレゼント><運命を変えた選択><小さな祈り><証人の物語><大切な君へ>などがある。



あなたは、ほんとうに平安で幸せですか。

私たちは、人生の歩みの中で、解決できない問題の中に置かれるようになる時が多くあります。家族問題、職業問題、子ども問題、不安な未来、靈的問題と肉体の問題がいつも私たちの前に置かれています。それゆえ、麻薬や酒におぼれたり、放蕩する生活をしたりもします。答えがなくて、宗教や迷信、シャーマニズム、お金、権力に頼って生きていったりもします。なぜ、そのような問題がくるようになったのでしょうか。その解決策は、はたして何でしょうか。

1 本来の人間

万物の中で、唯一人間だけが神様のかたちとして創造されました。魚は水の中に、鳥は空中で、木は地中に根をおろして生きなければならないように、神様のかたちとして創造された人間は、神様とともに生きなければなりません。– 創世記1:27~28

神様 ————— 人間

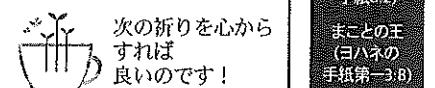
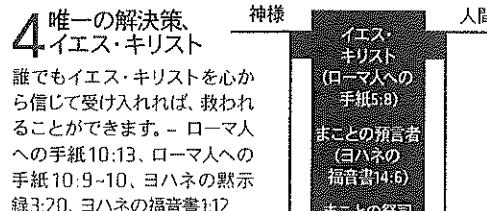
2 人間の犯罪

しかし、人間はサタンにだまされて、不信仰になって、罪を犯すようになり、結局、神様を離れるようになりました。サタンは、神様に敵対して、苦しみと呪いをもたらし、結局は、人間を滅ぼします。– 創世記3:1~6

神様 ————— 人間

3 神様を離れた人間の根本的な問題

- ① 悪魔の子ども! 神様を離れた人間は、靈的に死んだ状態であり、悪魔の支配を受けるようになります。– ヨハネの福音書8:44
- ② 偶像崇拜! その結果、迷信、偶像に陥って、占い、お祓い、善行をしてみるのですが、幸せではなくて、日、方角、墓地を自由にできない運命と生年月日による運勢に縛られて生きるようになります。– エペソ人への手紙2:2
- ③ 精神的な苦痛! 不安、不平、むなしさ、精神病、ノイローゼ、不眠症、うつ病など、おかしな呪いに捕われて、背景も良くて知識も多く、お金も多いのですが、どんどん減びるようになります。– エペソ人への手紙2:3、マタイの福音書11:28
- ④ 肉体的な苦しみ! 不治の病、心労、病気、悪夢に苦しめられて、金縛りにもあい、病名もないのに全身が押さえられる苦しみを受けるようになります。– 使徒の働き8:4~8
- ⑤ 死と地獄の審判! 神様を認めず、現実にだけ執着して、結局は死んで地獄の永遠な審判を受けるようになります。– ルカの福音書16:19~31、ヘブル人への手紙9:27
- ⑥ 灵的な遺産! 結局は、すべての問題がまた再び子どもに相続されます。– 出エジプト記20:4~5



次の祈りを心からすれば良いのです！

父なる神様! 私は罪人です。私は今まで私が望むとおりに生ききました。しかし、今、イエス様が私のために十字架で死んで復活されたキリストであるという事実を信じます。私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。私の心の中に来てください、永遠に私を導いてください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

5 救われたあなたは、大きい祝福を受けました

- ① いま、あなたは確かに神の子どもです。
– ヨハネの福音書1:12
- ② 聖霊がいつもともにいて、導いてくださいます。
– コリント人への手紙第一3:16
- ③ 神様があなたの祈りに答えてくださいます。
– ヨハネの福音書14:13~14、16:24
- ④ イエス様の権威で暗やみの勢力を打ち碎きます。
– マルコの福音書3:13~15、ルカの福音書10:19、マタイの福音書12:28~29
- ⑤ 神の子どもである私たちが祈るとき、苦しみにあうとき、神様が天の軍勢、御使いを動員して守ってくださいます。– ヘブル人への手紙1:14、ヨハネの黙示録8:3~5、詩篇103:20~22
- ⑥ 天国国籍を所有した神の民として、この地でもその祝福を味わうことができます。– ビリビ人への手紙3:20
- ⑦ 福音で世界を征服して治めることができる権威を回復するようになりました。– マタイの福音書28:16~20

新しい家族に向けた神様の計画

著者 柳光洙 牧師

(社)世界福音化伝道協会

す。ある信徒は、福音を悟ったあとに、家族と知り合い、友だちに手紙と電話を通して福音を伝えるほど、考えがいやされました。

4. 定刻祈りとはなんでしょうか

神様のみことばを黙想して、祈りの課題を整理して祈るのが定刻祈りです。定刻祈りが成り立つということは、安定したということを意味します。深い祈りと考えの中でいやされて、答えの門が開かれます。答えがくることにより、祈りになります。定刻祈りの鍵は、聖霊の満たしです。

- 1) ダニエルの定刻祈り — 「日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り」ダニエル6:10
- 2) ペテロとヨハネの定刻祈り — 「午後三時の祈りの時間に」使徒3:1
- 3) 聖霊に満たしてくださいと祈れば良いのです

5. 常時祈りとはなんでしょうか

神の子どもも、いつ、どこででも祈りの奥義を味わうことができます。生活の現場の中で、神様のみこころを求めて、聖霊の導きを受けるために祈るのが常時祈りです。

- 1) Iテサロニケ5:17 「絶えず祈りなさい」
- 2) エペソ6:18 「どんなときにも御靈によって祈りなさい」
- 3) ローマ1:9 「私はあなたがたのことを思わぬ時はなく」

6. 特別祈りとはなんでしょうか

特別なことがある時は、教会の指導者と相談しながら特別祈りをします。神様のみこころを発見して祈るのが特別祈りです。

- 1) 初代教会は、福音を伝えて牢に入れられたペテロのために神様に切実に祈りました。
使徒12:1~25 こうしてペテロは牢に閉じ込められていた。教会は彼のために、神に熱心に祈り続けていた。(5)
- 2) アンテオケ教会は、宣教師を派遣するとき、聖霊の導きを受けるために断食して祈りました。
使徒13:1~4 彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「パルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい」と言わされた。そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。(2~3)
- 3) パウロが乗った船が暴風に会ったとき、パウロは切実に祈って神様が生きておられることをあかししました。
使徒27:20~25 昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、こう言いました。『恐れではいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』(23~24)

新しい家族に向けた神様の計画

第1版 1刷 印刷 2018年2月15日

著 者 柳光洙
 発行所 (社)世界福音化伝道協会
 住 所 ソウル市江西区空港大路478(登村2洞、宣教ビル)
 Tel +82 2 3662-7661
 Fax +82 2 3662-7149
 Homepage www.wedarak.net

● この出版物の著作権は社団法人世界福音化伝道協会にあります。
 したがって、無断転載と無断複製は禁じられています。
 落丁・乱丁がある場合はお取り替えいたします。

10課

祈りはどのようにするべきでしょうか

祈るためにには、何よりも福音を生活の中に適用しなければなりません。福音が適用されれば、基礎メッセージを整理しなければなりません。福音が整理、理解できて適用された後に、神様のみことばを静かに默想するのが良いでしょう。このとき、祈りの答えと平安の答えがくるでしょう。

1. 祈るためには、何よりも生活の中に福音を適用しなければなりません

1) このためには、福音から正しく理解するべきです

マタイ16:16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

2) それ以後に、福音が適用されるべきです

(1) イエス様が、ペテロの正しい信仰告白を聞いた後、弟子たちを連れて変貌山に上がられました。マタイ17:1-18

(2) イエス様は、いつも貧しさに苦しめられていたペテロの生活の問題税金を解決してくださいました。マタイ17:24-27

※祈りをどのようにしなければならないのか知らない新しい家族は、教会の指導者が推薦するメッセージCD、DVD、MP3を持続して聞けば良いでしょう。福音のみことばを聞くこと自体が祈りであるからです。

2. 福音が適用されれば、基礎メッセージを整理しなければなりません

1) 未信者の6つの状態創世記3:1-20

2) 神の子どもの7つの祝福マタイ16:16

3) 世界征服の時刻表マルコの屋上の間からローマ征服まで

4) 祈りの奥義祈ればどんなことが起きるのか

3. 黙想といやし

静かな時間に神様のことを考えながら深く默想するのが祈りです。福音を悟って、分かった後に、神様のみことばを静かに默想するのが良いでしょう。このとき、祈りの答えと平安が与えられます。

1) 神様のみことばを深く默想するべきです

2) 講壇のみことばを默想するべきです

3) このとき、考えがいやされます

神様の願いとみこころに方向を合わせて、神様が喜ばれる生活を送るようになります

目次

1課 真実を探す傷ついた人々	4
2課 私はだれでしょうか	6
3課 なぜこのような問題が生じたのでしょうか	8
4課 神様はだれでしょうか	10
5課 イエス・キリストはだれでしょうか	12
6課 聖霊様はだれでしょうか	14
7課 信徒が受けた祝福はどの程度なのでしょうか	16
8課 必ずなくさなければならない私の過去と傷	18
9課 生活の問題	20
10課 祈りはどのようにするべきでしょうか	22

1課

真実を探す傷ついた人々



人々は真実を探してさまよっています。だれでも真実な対話をしたいと思っているのですが、対話の突破口を見つけることができなくて、渴きを感じています。また、真実な自分自身を発見できなくて、さまよっています。知識と富と名誉、物質でも解決できないのが真実に対する飢え渴きです。

1. この地には真実を探す人が多くいます。真実が受け入れられないので、次のように思います。

- 1) あるたちは「私は本当に希望がない。生きる理由がない」と思って、自殺を決心します。知識、お金、名誉などを持っていても、絶えず真実を探してさまよい、結局は自殺を試みます。
- 2) 真実な生き方を探してあちこちさまよったのですが、だれも手助けする人がいません。
- 3) 夫婦問題、子どもの問題、経済問題で家庭が崩壊して、難しい現実の中に生きる人が周辺に多くいます。
- 4) 行動に移すことができなかっただけで、家出を考える人もいます。
- 5) 青少年は学業問題、家庭問題、性の問題、誤った文化に陥って苦しんでいます。
だれも彼らに解答を与えません。
- 6) 宗教人は熱心に生きようと努力するのですが、あいかわらず、さまよいを繰り返しています。
- 7) 麻薬、ギャンブルに中毒になった人は、今日も真実を探してさまよっています。
この傷がいやされなければ、はてしない靈的問題に縛られるようになります。

2. しかし、聖書は真実を見つけた人々に関して話しています

- 1) ペテロヨハネ21:15~18 — 「あなたはわたしを愛しますか」イエス様が、イエス様をキリストと告白しても失敗したペテロに、最も真実な質問をされました。「私があなたを愛することは、あなたがご存じです。」これが平凡な漁師からイエス様の弟子になつたペテロの人生の2回目の真実な答えです。「真実」の前に立つようになるとき、人生の新しい転換点が来るようになります。
- 2) パウロ使徒9:1-15 — パウロはパリサイ教育と家庭教育を受けて、エルサレム留学をし

生活の問題

神様がくださった祝福を生活の中で祈って味わいましょう。神様が生活の問題の中で答えることを願っておられます。

1. 神様がくださった祝福を生活の中で祈りながら味わいましょう

- 1) 個人問題が解決されて、個人の祝福を味わうのがタラッパンです使徒2:1~47
- 2) 人間関係の中で神様がくださる祝福を受けるのがチームの働きです使徒11:25~26
- 3) 家庭と家系の祝福を受けるのがミッションホームです使徒16:15
- 4) 学業、職業、技能、事業の祝福を受けるのが専門の働きです使徒18:1~4
- 5) あなたが住んでいる地域を生かすほど、祝福を受けるべきです。
これが地教会です使徒28:30~31

2. 特に経済の祝福を受けましょう

- 1) 専門化
- 2) 世界化
- 3) 福音化

※コロサイ4章2節から18節、コリント16章14節から24節、ローマ16章1節から27節に出てくる人物の生活を研究すれば、彼らが受けた驚くべき祝福を味わって生きたことを発見するようになるでしょう。

3. 健康の祝福も受けましょう。病気で苦しんでいる方たちは、次の五つの事実を必ず記憶して祈ってください。

- 1) 偶像のいやしからしなければなりません。環境が重要です。
- 2) 考えをいやさなければなりません。考えは傷と関連しています。
- 3) 福音とみことばが正しく整理されるべきです。
- 4) 霊権を回復しなければなりません。
暗やみの勢力が攻撃するという事実を意識しなければなりません。
- 5) 医師の助けを受けながら、聖霊の満たしを受ければ良いのです。
聖霊の満たしは、神様がくださる力を受けることです。
何よりも、病気を通して神様の計画を発見することが重要です。

たのですが、悟ることができませんでした。しかし、自分にあった究極的な葛藤、すなわち、真実に対する答えを得て、考えが変わりました。

- 3) テオピロ使徒1:1 — 医師ルカは、ルカの福音書と使徒の働きの2つの書を通して、テオピロの、もっとも真実な部分に訴えました。この部分に答えを得たローマの役人テオピロは、当時、異端に追い込まれたキリスト教の伝道者を助けることを決心しました。ルカとテオピロの真実が通じたのです。
- 4) ガイオヨハネ1:2 — すべての伝道者の家主の役割までするようになったガイオは、生涯の真実な答えを得て、生きる方向を見つけるようになりました。
- 5) オネシモピレモン1:1~25 — 奴隸で泥棒であったオネシモは、牢で伝道者パウロに会って、福音を聞いて最も真実な自分自身を発見しました。彼は「あっ、このように生きなければならない」というまことの人生の目標を定めることができました。
- 6) 伝道者の中で大きい人物になった人々 — 彼らも、結局は、真実の答えを得て、勝利の生活を送ったのです。ある者は自殺を試みようとしたのですが、「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」マタイ11:28というみことば一節によって、自分の飢え渴いていた部分に対する真実の答えを得て、大きい伝道者として用いられるようになったりしました。

3. この時間は、あなたの生涯にとって、もっともよい時間になるでしょう。

- 1) 神様はすべてをあきらめてミデヤンの荒野で羊を飼っていた80歳になったモーセを呼んで、使命をくださいました。出エジプト3:1~20
- 2) 神様の力を体験したのにもかかわらず、なにもできないと告白した預言者エリヤに、神様は7000人の隠してある弟子を探しなさいという貴重な使命をくださいました。列王19:1~21
- 3) 「あなたは、生ける神の御子キリストです。」マタイ16:16と告白したペテロは、大きな祝福を受けました。あなたにこの祝福があることを願います。
- 4) パウロは神様がくださった使命を悟って、強大国ローマに行って福音を伝える人生の答えを得るようになりました。使徒19:21 この祝福は、創造の前からあなたのために準備されていたのです。

私はだれでしょうか

この地には、疲れている政治家、極限状況にある経済人、未来が不安な退職者、一時は成功したのですが、今はどこへ行くかもわからずにさまよっている人が多くいます。そして、その中には、すでに失敗を経験した人もいます。「私は今まで何をしながら生きてきて、今、何なにをしているのか。私はだれなのか」人生の追い詰められた路地で、虚しい心を押さえ込みながら、だれもが一回はこのような質問を投げるようになります。

自分自身に向かった真実の質問

- 1) もしかして、あなたはこのように生きていませんか
 - 1) 真実をだまして、二重生活を送っていないませんか
 - 2) 宗教生活をして喜びもあったのですが、結局、苦難の中にいませんか
 - 3) シャーマニズム、迷信、占いに人生を任せていませんか
 - 4) 偶像、お祓い、おがむことにのめり込んで生きていませんか
 - 5) 衣食住の問題で苦しんでいる、大変な生活を送っていないませんか
 - 6) 成功が何かも知らないまま、成功に向かってもがいてみたのですが、結局は、成功できなくて、生きている意味を喪失したまま過ごしていませんか
 - 7) お金に縛られて生きてきたのですが、お金をもうけることができなくて、もうけたとしても、まことの幸せはなかったという事実を知って落胆していませんか
 - 8) 教会生活、宗教生活を自分なりにがんばってしていたのですが、それがすべてではないという気がしていませんか
 - 9) なぜ幸せがないのか、まことの幸せはなにかということについて考えてみたことはありませんか
 - 10) あなたと家庭の靈的問題で、話すことができない悩みをしていませんか
 - 11) 病気のために、あがいていませんか
 - 12) 他の人が理解できない精神的な苦しみを受けて生きていませんか

- 2) もしかして、あなたは自分は望んでいないのに起きている問題で苦しんでいませんか
 - 1) 理由のない災いがやって来ていますか
 - 2) 運命のわなにひっかかる、現実をあきらめたまま生きていませんか
 - 3) 結局、自分が生きることをあきらめたまま、だんだん堕落に陥っていっていますか

です。

- 3) 目に見えないように、統治者と権威を動かして、世の中の王の役目をします。

エペソ6:12~20 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。(12)

- 4) 偶像崇拜を通してだします。

出エジプト20:3~5 あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があつてはならない。あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神、わたしを憎む者には、父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、

1コリント10:20 いや、彼らのささげる物は、神にではなくて悪霊にささげられています。私は、あなたがたに悪霊と交わる者になってもらいたくありません。

4. 考えから変わるべきです。

- 1) ガラテヤ2:20 私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

2) ピリピ4:6~7 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

5. 感謝を回復するように願います

神様は、罪と苦しみ、呪い中から私たちを光の子どもとして、祭司として呼ばされました。

1ペテロ2:9 しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

必ずなくさなければならぬ私の過去と傷

過去の傷は、私たちが靈的に成長することをさえぎる、暗やみの勢力が入ってくる通路です。過去の傷は、必ずその根を知っていやさなければなりません。ただ、神様のみことばと聖霊の力を通していやすことができます。

1. 過去傷の根を知って、その原因を解明しなければなりません。

- 1) 創世記3:1~20 – すべての問題の原因根本問題
- 2) 創世記6:1~20 – 热心に生きていくのですが、問題が来る家庭
- 3) 創世記11:1~8 – 発展するようですが、崩れる社会と国家

2. 私たちにある傷をいやさなければ、サタンの通路になります

- 1) 家庭と家系の問題
- 2) 特殊な病気
- 3) 偶像崇拜と、その結果である精神問題
- 4) 人間関係に対する葛藤
- 5) 特別な環境

3. 私たちをだます靈的背景を分からなければなりません。サタンはどのように信徒をだますのでしょうか。

1) 嘘でだします。

ヨハネ8:44 あなたがたは、あなたがたの父である惡魔から出た者であつて、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願つてゐるのです。惡魔は初めから人殺しであり、真理に立つてはいません。彼のうちには真理がないからです。彼が偽りを言うときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです。

2) 良いことがあるようにだますこともあります。

IIコリント11:14 しかし、驚くには及びません。サタンさえ光の御使いに変装するの

なぜこのような問題が生じたのでしょうか

何も見えない暗やみの中に光を照らせば、数多くのホコリが見えます。当然のことのよう見えるでしょうが、人間が知らない存在のゆえに、眞実は覆い隠されていて苦しみが続いています。

1. 人間がまったく知らない問題があります

1) 聖書はサタンについて話しています

黙示録12:9 こうして、この巨大な竜、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれて、全世界を惑わす、あの古い蛇は投げ落とされた。彼は地上に投げ落とされ、彼の使いどもも彼とともに投げ落とされた。

2) 知らないまま偶像崇拜をしてきたのですが、それがサタンの奴隸だということです

エペソ2:2 そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている靈に従って、歩んでいました。

3) アダムとエバは蛇サタンにだまされて、善惡の知識の木の実を取って食べて不順従の罪を犯し、神様を離れるようになりました。これが創世記3章の事件です。

創世記3:1~20 そこで、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになります、善惡を知ることを神は知っているのです。」(4~5)

4) ネフィリム時代が来て、家庭が崩れ始めました。

創世記6:1~20 神の子らが、人の娘たちのところに入り、彼らに子どももができたころ、またその後にも、ネフィリムが地上にいた。これらは、昔の勇士であり、名のある者たちであった。(4)

5) 社会と国家が崩れ始めました。

創世記11:1~8 そのうちに彼らは言うようになった。「さあ、われわれは町を建て、頂が天に届く塔を建て、名をあげよう。われわれが全地に散らされるといけないから。」(4)

6) 神様に仕えて万物を治めるようになっている人間が、むしろ万物に仕えるようになりました。これが偶像崇拜です。偶像崇拜は、サタンが最も喜ぶことです。それゆえ、人間にはますます困難がくるようになったのです。

(4) 大きい危機にあうときも、御使いを送って守ってくださいます

使徒27:23~24 昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、こう言いました。『恐れではないけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

2) イエス様の権威でサタンのすべての勢力に勝つことができます。それゆえ、占い、お祓い、法事を行わなくとも良いのです。使徒13:1~12, 16:16~18, 19:8~20

3) 永遠のいのちを得た天国の民として、そのすべての祝福を味わうことができます。ピリピ3:20 けれども、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。

使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国を語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

4) 世界福音化ができる祝福を受けました。

(1) マタイ28:16~20 – すべての國の人々を弟子として

(2) マルコ16:15~20 – 万民といやし

(3) ヨハネ21:15~18 – 小羊と子孫

(4) 使徒1:8 – 地の果てまで

3. どのようにこの祝福を味わえるのでしょうか

1) イエス様が私の中におられるので、すべてのことを任せて、すべて信じれば、すべての問題が解決されます。

ガラテヤ2:20 私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

2) 感謝をもって神様に祈れば、心と思いが守られます。

ピリピ4:6~7 何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

3) 信じて求めるることは、必ず答えられます。

マルコ11:24 だからあなたがたに言うのです。祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。

4) いつでも聖霊にあって祈れば、いつでも答えを受けます。

エペソ6:18 すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。

信徒が受けた祝福はどの程度なのでしょうか

救われた神の子どもは大きい祝福を受けました。祝福を受ける方向をよく分からなければなりません。

1. 身分が変わりました。この事実を必ず記憶してください。

1) 神の子どもに身分が変わりました。

神様が私たちの中におられます。王が住んでいるところは王宮で、神様がおられるところは神殿です。イエス様を信じる前と、信じた後に外形的に変わったことはなくとも、神様が信徒の心の中におられるから、身分が変わりました。ローマ8:2、コリント3:16

2) 聖霊がいつも導いてくださいますヨハネ16:13

未信者は自分の力で生きなければなりませんが、信徒は聖霊の導きを受けながら生きていきます。

3) 聖霊に満たされる恵みを受けます使徒1:8

未信者は自分の意志で生きて限界にぶつかるのですが、信徒は神様がくださる力で生きていきます。

2. 神様は信徒にどんな祝福をくださったのでしょうか

1) 天の軍勢、御使いを送って守ってくださいます。

(1) 神の子どもが行く所ごとに、天の御使いを送って守ってくださいます。

ヘブル1:14 御使いはみな、仕える靈であって、救いの相続者となる人々に仕えるため遣わされたのではないか。

(2) 神の子どもが祈るときごとに、主の使いを送って守ってくださいます。

黙示録8:3~5 また、もうひとりの御使いが出て来て、金の香炉を持って祭壇のところに立った。彼にたくさんの香が与えられた。すべての聖徒の祈りとともに、御座の前にある金の祭壇の上にささげるためであった。香の煙は、聖徒たちの祈りとともに、御使いの手から神の御前に立ち上った。それから、御使いは、その香炉を取り、祭壇の火でそれを満たしてから、地に投げつけた。すると、雷鳴と声といなすまと地震が起った。

(3) 危機にあうときごとに、御使いを送って守ってくださいます。

使徒12:1~25 ところでヘロデが彼を引き出そうとしていた日の前夜、ペテロは二本の鎖につながれてふたりの兵士の間で寝ており、戸口には番兵たちが牢を監視していた。すると突然、主の御使いが現われ、光が牢を照らした。御使いはペテロのわき腹をたたいて彼を起こし、「急いで立ち上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から落ちた。(6~7)

出エジプト20:3~5 あなたは、自己的ために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。(4~5)

7) 供養したり、お祓いをしなければ大きい問題が起きると思うことが一般的になっていくくらい、サタンは各家庭と人間の文化を掌握しましたマタイ12:9~45

8) シャーマニズム、占い、偶像、お守り、迷信に惑わされて、多くの人が苦しみを味わっています。使徒13:1~12、16:16~18、19:8~20

9) そのために、精神病と、不治の病になり、悪霊につかれて苦しめられるようになります。マルコ5:1~10、9:20~23、マタイ8:1~17

2. 問題が起きる理由を分からなければ、いくつかの深刻な状態に置かれるようになります

1) 悪魔に仕えるしかありませんヨハネ8:44

2) 悪霊に直接仕えるのではなく、偶像を通して仕えます出エジプト20:4~5

3) 時間が流れるほど、心と精神は苦しくて困難になりますマタイ11:28

4) 耐えるのに限界がくるほど、肉体の問題がくるようになります使徒8:4~8

5) 地獄に行くしかありませんルカ16:19~30

6) この呪いが、次の世代にもそのまま伝えられますマタイ27:25

3. このようになるしかない根本の理由は何でしょうか

1) 創世記3:1~20 — 個人の問題

2) 創世記6:1~20 — 家庭の問題

3) 創世記11:1~8 — 国家の問題、社会問題

4課

神様はだれでしょうか

神様はおられるのですか。こういう質問をする人が多いです。とうてい神様が信じられないという話をする人もいます。はたして、神様はだれなのでしょうか。目に見えることも、感じられることもないのですが、たしかに生きておられて、宇宙と万物を統治しておられるその方は、はたして、だれなのでしょうか。

1. 神様は人間を滅ぼす罪と呪い、地獄の権威、サタンの権威を滅ぼすことを決意されました。神様は、この働きをなさることができます。

1) それゆえ、神様はキリストを送ることを決意されました。

その方が、イエス・キリストです。

2) 愛の神様は、この驚くべき奥義を預言を通して語られました。

来られるメシヤの影だけ見て信じれば救われるというみことばが旧約聖書です。

(1) 罪を犯したアダムにくださった福音

創世記3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み碎き、おまえは、彼のかかとにかみつく。

(2) 奴隸になったイスラエルの民にくださったみことば

出エジプト3:18 彼らはあなたの声に聞き従おう。あなたはイスラエルの長者たちといっしょにエジプトの王のところに行き、彼に『ヘブル人の神、主が私たちとお会いになりました。どうか今、私たちに荒野へ三日の道のりの旅をさせ、私たちの神、主にいけにえをさしだせください』と言え。

(3) 捕虜になったイスラエルの民にくださったみことば

イザヤ7:14 それゆえ、主みずから、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ。

処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。

3) 神様はこの働きを成し遂げられました

(1) マタイ1:19~23 「見よ、処女があなたがみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。(23)

(2) マタイ16:16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

がたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。

2. 信徒は、ただひとつだけすることができます。これが聖靈に満たされることです。使徒1:8

- 1) 神様で満たされなければなりません
- 2) キリストで満たされなければなりません
- 3) 力と証拠が現れるようになります
- 4) 世界福音化は必ず成し遂げられます

3. どのように聖靈の満たしを受けられるのでしょうか

- 1) 神の子どもだけが聖靈の満たしを受けることができます
- 2) 救われて、信じる者に与えられます。神の子どもは、この事実を信じて祈るだけで良いです。神様のみことばが信じられること自体が、聖靈に満たされたことなのです。使徒1:4~8

3) 祈るとき、聖靈の満たしを受けることができます。使徒1:14、2:1~4
一日に一度以上、聖靈の満たしを求めて祈れば、神様は新しい力を与えてくださり、祈りに答えてくださいます。聖靈に満たされれば、私たちの無能、無知を超える知恵が与えられます。

4. 聖靈に満たされれば、すべての問題が解決されます

- 1) 使徒1:8 しかし、聖靈があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

2) 使徒4:1~12 そのとき、ペテロは聖靈に満たされて、彼らに言った。「民の指導者たち、ならびに長老の方々。私たちがきょう取り調べられているのが、病人になつた良いわざについてであり、その人が何によっていやされたか、ということのためであるなら、皆さんも、またイスラエルのすべての人々も、よく知ってください。この人が直つて、あなたがたの前に立っているのは、あなたがたが十字架につけ、神が死者の中からよみがえらせたナザレ人イエス・キリストの御名によるのです。(8~10)

3) 使徒3:1~12 すると、ペテロは、「金銀は私ではない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、彼の右手を取つて立たせた。するとたちまち、彼の足とくるぶしが強くなり、おどり上がってまっすぐに立ち、歩きだした。そして歩いたり、はねたりしながら、神を賛美しつつ、ふたりといっしょに宮に入って行つた。(6~8)

4) 使徒8:4~8 ピリポはサマリヤの町に下つて行き、人々にキリストを宣べ伝えた。群衆はピリポの話を聞き、その行なつていたしを見て、みなそろって、彼の語ることに耳を傾けた。汚れた靈につかれた多くの人たちからは、その靈が大声で叫んで出て行くし、多くの中風の者や足のなえた者は直つたからである。それでその町に大きな喜びが起こつた。(5~8)

6課

聖霊様はだれでしょうか

神様は、私たちを救うことを決意されました。

イエス・キリストを送って、そのことを成し遂げられて、神の子どもの心の中に住んでおられ、聖霊で永遠にともにおられると約束されました。

1. 聖霊様はだれでしょうか

1) 神様の靈です

ヨエル2:28 その後、わたしは、わたしの靈をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りは夢を見、若い男は幻を見る。

使徒2:17~18 『神は言われる。終わりの日に、わたしの靈をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。その日、わたしのしもべにも、はしためにも、わたしの靈を注ぐ。すると、彼らは預言する。

2) キリストの靈です

使徒16:7 こうしてムシヤに面した所に来たとき、ピテニヤのほうに行こうとしたが、イエスの御靈がそれをお許しにならなかった。

3) 真理の靈です

ヨハネ14:17 その方は、真理の御靈です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。

4) その方は神様です

ヨハネ14:6~17 わたしが父おり、父がわたしにおられることを、あなたは信じないのですか。わたしがあなたがたに言うことばは、わたしが自分から話しているではありません。わたしのうちにおられる父が、ご自分のわざをしておられるのです。(10)

5) これが、神様が私たちとともにおられる方法です。神様がおられる所が神殿です。信徒は、すなわち、神様がおられる神殿です。イエス様を私の心の中に主人としてお迎えすることが受け入れです。

(1) Iコリント3:16 あなたがたは神の神殿であり、神の御靈があなたがたに宿つておられることを知らないのですか。

(2) ローマ8:2 なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御靈の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。

(3) ヨハネ14:16~17 わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御靈です。世はその方を受け入れることができます。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなた

- (3) ローマ10:13 「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」のです。
- (4) ローマ10:9~10 なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。
- (5) ヨハネ1:12 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。
- (6) Iコリント12:3 ですから、私は、あなたがたに次のことを教えておきます。神の御靈によって語る者はだれも、「イエスはのろわれよ」と言わず、また、聖霊によるのでなければ、だれも、「イエスは主です」と言うことはできません。
- (7) Iコリント3:16 あなたがたは神の神殿であり、神の御靈があなたがたに宿つておられることを知らないのですか。
- (8) ローマ8:2 なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御靈の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。
- (9) ローマ8:32 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまず死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださいなさいことがあります。
- (10) 使徒10:38 それは、ナザレのイエスのことです。神はこの方に聖靈と力を注がれました。このイエスは、神がともにおられたので、巡り歩いて良いわざをなし、また悪魔に制せられているすべての者をいやされました。

2. 十字架の事件は神様の契約を成就した事件でした

5課

イエス・キリストはだれでしょうか

世界で最も大きい影響をおよぼしたイエス・キリスト、その方はだれでしょうか。暗やみの権威を打ち碎かれた、その方はだれでしょうか。歴史の主人公であるキリスト、その方はだれでしょうか。

1. イエス・キリストは3つの働きをされました

1) 私たちの力では絶対に神様に会うことができないので、イエス・キリストを通して神様に会う道を開いてくださいました。

ヨハネ14:6 イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはできません。

2) 罪と呪い、過去と現在、未来の問題まで完全に解決されました

マルコ10:45 人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。

3) この地球上の敵、サタンの権威を打ちこわしてくださいました

1ヨハネ3:8 罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。

2. イエス様はキリストとしてこの地に来られました

1) 罪と呪いの問題を解決された、まことの祭司として来られました

2) 神様に会う道を開かれた、まことの預言者として来られました

3) サタンの権威を打ち碎かれた、まことの王として来られました

3. イエス様がキリストである唯一の証拠があります

イエス様は、十字架で死んで、葬られ、三日後に復活されました

1) キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれ、また、葬られ、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられました。(コリント15:3~5)

2) イエス様は神様の御子ですから、天と地のすべての権威をすべて持っている方です。マタイ28:16~20

3) 復活された主は、神様の右の座にすわって、救われた神の子どもとともにいて働かれます。マルコ16:15~20

4. これを信じさえすれば救われる神様のみわざが起きます

1) 過去の問題解決 – 罪過と罪で死んでいた私たちを生かしてくださいましたエペソ2:1

2) 現在の問題解決 – 生まれながら御怒りを受けるべき子だった私たちを救ってくださいって、いのちに移されました。エペソ2:3~5

3) 未来の問題解決 – 天国に行く資格がない私たちを、キリスト・イエスにあって、天にともに座らせてくださったと言われましたエペソ2:6

4) 証拠が現れること – キリスト・イエスにあってすぐれて豊かな恵みを、あとに来る世々において現すことを願っておられますエペソ2:7